

日本周産期・新生児医学会
専門医制度

認定外科医更新申請要領

2025年5月

一般社団法人
日本周産期・新生児医学会

目次

| | |
|--|---|
| 〈申請書類記載上の注意〉 | 2 |
| ■ 全般的注意事項 | 2 |
| ■ 申請書別注意事項 | 2 |
| 1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新認定申請書 | 2 |
| 2. 診療実績報告書 | 2 |
| 3. 取得単位集計表 | 2 |
| 4. 学術集会参加記録簿 | 3 |
| 5. 学術論文刊行記録簿 | 3 |
| 【参考】更新時の学術業績 | 3 |
| 【書類の送付先・問合せ先】 | 3 |
| 【参考】 | 6 |
| 1. 会員登録の変更_マイページからの変更手順① | 6 |
| 2. 会員登録の変更_マイページからの変更手順② | 7 |
| 3. 申請書類等のダウンロード | 7 |
| 認定外科医規定 | 7 |
| 認定外科医更新に必要な書類 | 7 |
| 4. WORD を使用した申請書作成時「ヘッダーの入力方法」について | 8 |

2025 年度日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新申請 告示

https://www.jspnm.jp/modules/notice/index.php?content_id=156

〈申請書類記載上の注意〉

■全般的注意事項

1. 認定施設とは本学会が認定する基幹施設と指定施設である。学会ホームページの以下の URL で施設名・施設番号, 指導医を確認できる。

【新生児】

施設:<http://www.jspnm.com/Senmoni/ShisetsuS.aspx>

指導医:<http://www.jspnm.com/Senmoni/ShidoiS.aspx>

2. 年月日はすべて西暦表記とする。
3. 各種連絡に使用するので、必ず使用できる E-mail を記載する。施設を異動した際は、会員ログイン後のマイページあるいは「会員登録の変更」内の「変更オンライン登録」から、勤務先・E-mail 等を登録する(p6・7 参照。Jspnm.org の受信許可設定も必要)。

■申請書別注意事項

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新認定申請書

- (1) ヘッダーに必ず申請者名を記載する。
- (2) 略歴は認定外科医認定から現在まで、最大 7 項目まで記載する。
- (3) 認定証は、会員情報に登録されている「送付先」に送付する。申請書提出後に異動した場合は、会員ログイン後のマイページあるいは「会員登録の変更」内の「変更オンライン登録」から「送付先」の変更を行い、速やかに事務局に連絡すること。

2. 診療実績報告書

診療実績報告書に記載できるのは、認定外科医資格取得年の 8 月 1 日から更新年の 7 月 31 日までの経験症例である。

- (1) 申請できるのは、術者、指導助手、第一助手、第二助手として担当した新生児外科手術症例で、それぞれが同一症例を提出することができる。
- (2) 経験症例は 5 例とし、手術実施日、手術時年齢、診断名、術式名、手術時の役割を記載する。
- (3) 施設番号: 記載する症例を経験した施設の施設番号を記載する。

新生児領域の認定施設:<http://www.jspnm.com/Senmoni/ShisetsuS.aspx>

※本会の認定施設以外での経験症例の場合は、施設名を記載すること

3. 取得単位集計表

更新に必要な単位数は、必須単位 10 単位を含む、計 20 単位とする。

記載できるのは以下の条件を満たしている場合のみである。

- (1) 周産期・新生児学に関連するもの
- (2) 認定外科医資格取得年の 8 月 1 日から更新年の 7 月 31 日までの参加・発表
- (3) 発表は筆頭演者としての発表のみ
- (4) 査読の有無は申請者自身が確認する

4. 学術集会参加記録簿

- (1) 必要な枚数をコピーして使用する。
- (2) 参加証は原則オリジナルの提出とするが、名前の記載がある場合(ネームプレート)はコピーでも可。
- (3) 学術集会での発表は、抄録のコピーを添付する。

※第 38 回周産期学シンポジウム(2020 年 2 月開催)の参加証明は、参加証と出席証明書両方の提出が必要となる。

※第 42 回学術集会の単位証明は要領の p5 を参照すること

5. 学術論文刊行記録簿

単位として申請する場合のみ記載する。

- (1) 新生児外科領域に関連した論文に限る。
- (2) 査読の有無は申請者自身で確認する。
- (3) 論文の別刷(コピー可)を添付する。

【参考】更新時の学術業績

更新申請時に以下の学術業績を有すること。内訳は以下のとおりとする。すなわち直近の認定期間内に以下の学術業績の合計が 20 単位以上、かつ*印項目の合計が 10 単位以上であること。

①10 単位

1) 筆頭著者または corresponding author として受理された新生児外科領域に関連した学術論文。ただし査読された論文に限る。*

2) 以下のいずれかの学術集会への参加(新生児外科領域の筆頭演者としての発表があれば 5 単位を追加)

日本周産期・新生児医学会 学術集会*

日本周産期・新生児医学会 周産期学シンポジウム*

②5 単位

1) 上記 1)以外の論文。認定の是非は認定外科医委員会にて審査する。

2) 以下のいずれかの学術集会への参加(新生児外科領域の筆頭演者としての発表があれば 5 単位を追加)

日本産科婦人科学会*

日本小児科学会*

日本小児外科学会*

日本新生児成育医学会

日本麻酔学会

日本母体胎児医学会

【書類の送付先・問合せ先】

※認定外科医更新申請に関する問合せはメールでの受付とする。

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-30 日本周産期・新生児医学会 事務局

E-mail: senmoni@jspnm.org

学術集会参加記録簿の記載例

| 参加日(西暦) | 学術集会参加証明書貼付 | 必須単位 | その他の単位 |
|-------------|---|---------------|--------|
| 2017. 7. 15 | 第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 第〇〇回 日本周産期・新生児医学会学術集会 10 単位 | 参加 10 発表 5 | |
| 2018. 7. 20 | 第××回 日本周産期・新生児医学会学術集会 第××回 日本周産期・新生児医学会学術集会 所属 〇〇〇病院 氏名 周産期 花子 | | |
| 2019. 7. 19 | 第〇×回 日本周産期・新生児医学会学術集会 | 参加 10 発表 5 | |
| 2017. 1. 22 | 第〇〇回 周産期シンポジウム 第〇〇回 周産期シンポジウム 10 単位 | 参加 10 | |
| 2018. 8. 10 | 第〇〇回 ××学会 学術集会 第〇〇回 ××学会 学術集会 | | 参加 5 |
| 2018. 4. 2 | 第〇〇回 〇〇学会 学術集会 日本 一郎 | | 参加 5 |
| | 小 計 | 50 単位 | 10 単位 |
| | 合 計 | | 60 単位 |

発表した場合は抄録のコピーを添付する

参加証がない場合はネームプレートのコピーでも可

参加証がない場合でも参加、発表していれば抄録のコピーでも可

参加証紛失の場合は上席者の署名が必要

必須単位 10 単位以上を含み, 合計 20 単位以上必要

第 42 回 周産期学シンポジウムの単位証明について

●現地参加のみの場合

日本周産期・新生児医学会
第42回周産期学シンポジウム
周産期の栄養と代謝を考える
2024.1/26(金)~27(土)

所属 **所属先名称**

氏名 **お名前**

No. 1000

参加証明書

日本周産期・新生児医学会
第42回周産期学シンポジウムに
参加したことを証明いたします。

会期:2024年1月26日(金)~27日(土)

日本周産期・新生児医学会
第42回周産期学シンポジウム
大会長 増本 幸二

No. 1000

所属先・お名前の記載された部分 と
大会長の印がある部分 をひとつにして切り取り

↓

出願書類/更新書類内の参加証明部分へ
←切り取った参加証の貼り付け

●web 参加のみ または 現地+web 参加の場合

No. 1000

学会参加証明書

お名前 殿
所属先

貴殿が、下記に参加したことを証明します。

記

学会名: 日本周産期・新生児医学会 第42回周産期学シンポジウム
会場開催日: 2024年1月26日(金)~27日(土)
Web開催日: 2024年2月2日(金)~3月2日(土)

日本周産期・新生児医学会 第42回周産期学シンポジウム 会長
(筑波大学医学部医学科小児科)

会場開催日: 2024年1月26日(金)~27日(土)
Web開催日: 2024年2月2日(金)~3月2日(土)
母体・胎児専門医または新生児専門医 受験用参加単位: 10単位
発表の場合、筆頭のみ5単位追加

日本周産期・新生児医学会 第42回周産期学シンポジウム 会長

会場開催日: 2024年1月26日(金)~27日(土)
Web開催日: 2024年2月2日(金)~3月2日(土)
母体・胎児専門医または新生児専門医 更新用参加単位: 10単位
発表の場合、筆頭のみ10単位追加

日本周産期・新生児医学会 第42回周産期学シンポジウム 会長

会場開催日: 2024年1月26日(金)~27日(土)
Web開催日: 2024年2月2日(金)~3月2日(土)
認定外科医 申請用・更新申請用共通単位: 10単位
発表の場合、筆頭のみ5単位追加

日本周産期・新生児医学会 第42回周産期学シンポジウム 会長

お名前・所属先の記載された
学会参加証明証(A4 サイズ)の印刷

↓

出願書類/更新書類の参加証明欄へ
タイトルの記載と
←A4 の証明書を別紙として添える

【参考】

1. 会員登録の変更_マイページからの変更手順①



一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
JSPNM Japan Society of Perinatal and Neonatal Medicine

こんにちは、
周産 太郎 先生

パスワード変更 | ログアウト

マイページ

会員専用情報

会員登録の変更

専門医制度(オンライン登録)

議事録・報告

周産期学シンポジウム

インターネット試験

学会誌(電子投稿)・刊行物

メール配信サービス

登録手順はこちら

大規模災害対策情報システム
会員専用

【事務局連絡先】
〒182-0845
東京都新宿区市谷本村町2-30
(株)ソカカルビュ社内
日本周産期・新生児医学会事務局
TEL:03-3228-2074
FAX:03-3228-2104

周産 太郎 先生のマイページ

事務局からのお知らせ

2023/10/20 各種、登録情報の変更や、研修に関する届出はスマートフォン・タブレットでの画面遷移に対応していません。パソコンでの操作をお試しいたください。

2023/04/26 研修開始届 登録の際は必ずご確認ください

2022/03/18 周産期専門医研修中の方へ オンライン登録方法について

2022/03/17 退会ボタンを押しても反応しない場合、下記の「ポップアップブロック解除方法について」をご覧ください

2021/03/29 マイページのご案内 会員の方から寄せられるご質問を基に、マイページのご案内をまとめました

2020/03/25 画面が遷移しない場合、こちらをご確認ください。ポップアップブロックの解除方法について

2017/04/18 マイページを開発いたしました

最新の状態に更新する

個人情報

| 会員番号 | 入会年月日 | 会員の種類 | 専門領域 | 生年月日 |
|---------|------------|-------|------|-------|
| 7654321 | 2017/04/01 | 会員 | 産婦人科 | |

| 送付先 | 勤務先 |
|-----|-----|
| 勤務先 | 勤務先 |

※退会届登録日に日付が入力されている場合、退会手続きは済んでいます。
※生年月日未登録の場合は「1900/01/01」と表示しています。「登録情報の確認・変更」から生年月日を登録してください

登録情報の確認・変更 退会

メールアドレス

| メールアドレス | メール配信 |
|---------|-------|
| ① | 希望する |
| ② | |

メール配信サービスの確認・変更

※事務局からの重要なお知らせはメール配信を希望していない会員にもお送りいたします

施設の異動やメールアドレスの登録を変更する場合に使用する

① 会員番号・パスワード(変更していない場合は生年月日を8桁)でログイン

② 「登録情報の確認・変更」から変更できる

※会員登録の変更からも可能

※E-mailは問合せ等に使用するので、必ず使用できるE-mailを登録する

2. 会員登録の変更_マイページからの変更手順②

こんにちは、
周産 太郎 先生

パスワード変更 | ログアウト

マイページ

会員専用情報

会員登録の変更

専門医制度(わたり登録)

議事録・報告

周産期学シンポジウム

インターネット試験

学会誌(電子投稿)・刊行物

メール配信サービス

登録手順はこちら

大規模災害対策
情報システム
会員専用

【事務局連絡先】
〒169-0845

■ 周産 太郎 先生のマイページ

● 事務局からのお知らせ

2023/10/20 各種、登録情報の変更や、研修に関する届出はスマートフォン・タブレットでの画面遷移に対応していません。パソコンでの操作をお試しいただけますようお願いいたします。

2023/04/26 研修開始届 を登録の際は必ずご一読ください

2022/09/18 周産期専門医研修中の方へ オンライン登録方法について

2022/09/17 退会ボタンを押しても反応しない場合、下記の「ポップアップブロック解除方法について」をご覧ください

2021/09/29 マイページのご案内 会員の方から寄せられるご質問を基に、マイページのご案内をまとめました

2020/09/25 画面が遷移しない場合、こちらをご確認ください。
ポップアップブロックの解除方法について

2017/04/18 マイページを開いたしました

最新の状態に更新する

個人情報

| 会員番号 | 入会年月日 | 会員の種類 | 専門領域 |
|---------|------------|-------|------|
| 7654321 | 2017/04/01 | 会員 | 産婦人科 |

送付先 勤務先

勤務先 勤務先

※退会届登録日に日付が入力されている場合、退会手続きは済んでいます。
※生年月日未登録の場合は「1900/01/01」と表示しています。「登録情報の確認・変更」から生年月日を登録してください

登録情報の確認・変更 退会

■ メールアドレス

勤務先等の変更を行うことができる

3. 申請書類等のダウンロード

認定外科医規定

https://www.jspnm.jp/modules/specialist/index.php?content_id=22

認定外科医更新に必要な書類

https://www.jspnm.jp/modules/specialist/index.php?content_id=23#anchor2

4.Wordを使用した申請書作成時「ヘッダーの入力方法」について

毎年多くの入力忘れの方が見られます。以下を参考にして、必ずご入力をお願いいたします。

ヘッダーとは

Wordで本文の上部余白部分を「ヘッダー」と呼びます。
申請書類では、右上の『申請者名』を入力する時に使用します。

一度入力すると、全ページに反映されます

2025年度認定外科医 申請者会員番号 ()

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医申請書 受理年月日 年 月 日(事務局記載) ←
一般社団法人 日本周産期・新生児医学会 ←
認定外科医委員会 委員長 殿 ←

編集方法①

※画面は一例です。お使いの環境によって表示が異なる場合がございます。

①ヘッダー(下図色付き部分)をダブルクリック

2025年度認定外科医 申請者会員番号 ()

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医申請書 受理年月日 年 月 日(事務局記載) ←
一般社団法人 日本周産期・新生児医学会 ←
認定外科医委員会 委員長 殿 ←

②ヘッダーの文字が灰色から黒色に変化したら、自分の名前を入力

2025年度認定外科医 申請者会員番号 (周産 太郎)

ヘッダー -セクション 1-

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医申請書 受理年月日 年 月 日(事務局記載) ←
一般社団法人 日本周産期・新生児医学会 ←
認定外科医委員会 委員長 殿 ←

③ヘッダー(下図色付き部分)以外の本文をダブルクリックし、本文中の編集に戻る

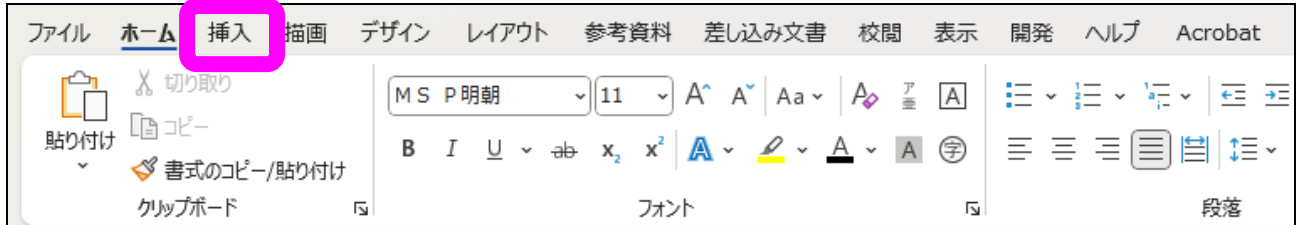
2025年度認定外科医 申請者会員番号 (周産 太郎)

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医申請書 受理年月日 年 月 日(事務局記載) ←
一般社団法人 日本周産期・新生児医学会 ←
認定外科医委員会 委員長 殿 ←

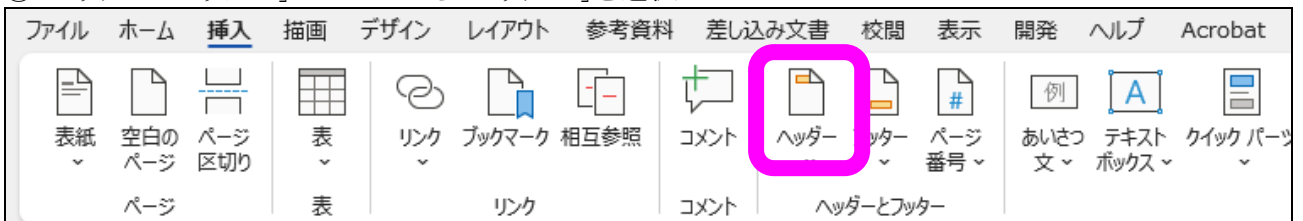
編集方法②

※画面は一例です。お使いの環境によって表示が異なる場合がございます。

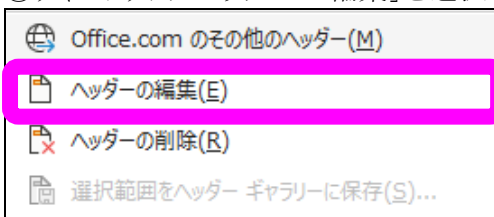
①「挿入」タブを選択



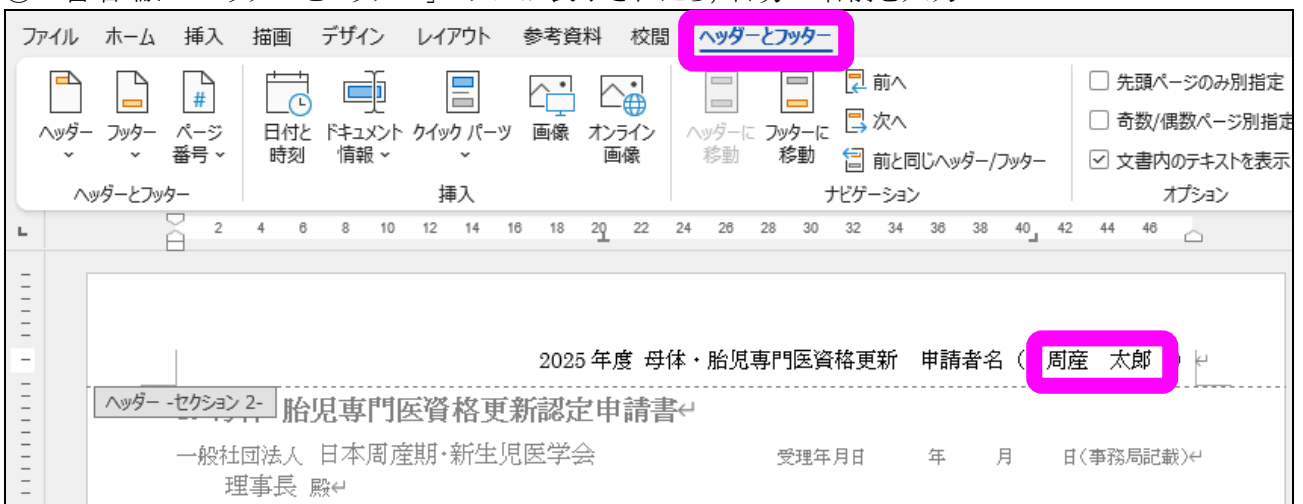
②「ヘッダーとフッター」グループから「ヘッダー」を選択



③ウィンドウ内「ヘッダーの編集」を選択



④一番右端に「ヘッダーとフッター」のタブが表示されたら、自分の名前を入力



⑤「ヘッダーとフッターを閉じる」を選択し、本文中の編集に戻る

